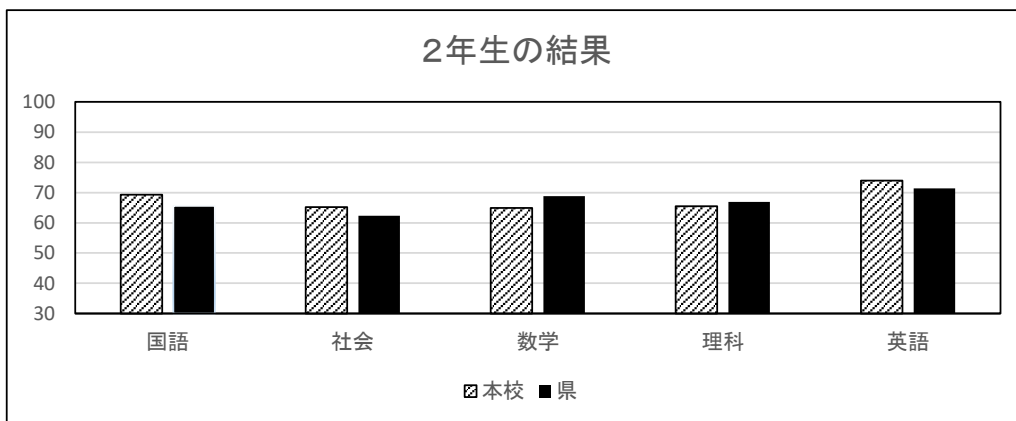
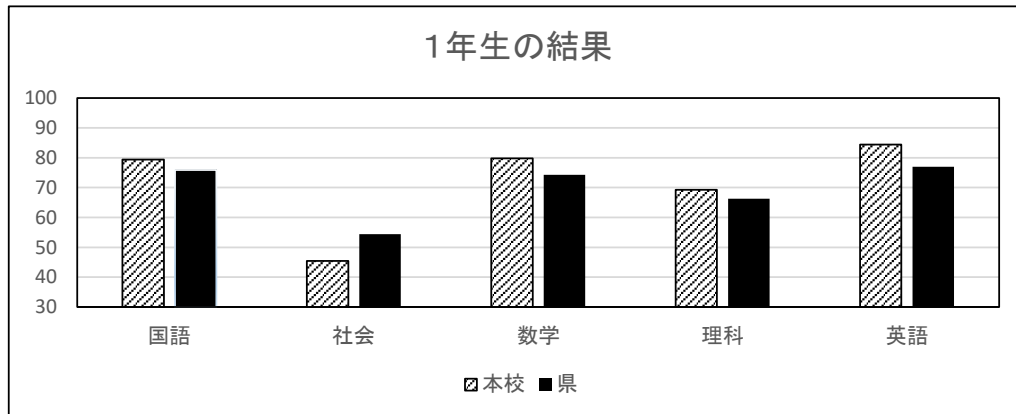


## 令和5年度 鹿児島学習定着度調査結果の概要

鹿児島市立伊敷台中学校

令和6年1月16日(火)、17日(水)に実施された、鹿児島学習定着度調査の結果をお知らせします。この調査は、基礎的・基本的な知識・技能や思考力、判断力、表現力に関する学力の状況や生徒の学習に関する意識などの学習状況を把握・分析を行い、学力向上を図る目的で行われています。本校でも、教科ごとに課題を明確にし、今後の学習指導に活かしてまいります。

以下に、各教科ごとの平均通過率のグラフと今後の改善策を示します。なお、グラフの縦軸は通過率（全問中の正答率）です。



### 【結果から】

- ・ 1年生は国語・数学・理科・英語で県平均を上回っている。2年生は国語・社会・英語で県平均を上回っている。
- ・ 全体的に県平均より高い通過率であった。

### 【今後の取組】

- 「学びに向かう力、人間性の育成」
  - ・ 学習の見通しをもたせ、学習意欲を高める学習課題を設定する。
  - ・ 生徒が自らの学びを調整する場を設定する。
  - ・ 自らの取組や成長などを振り返る時間を確保する。
- 「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」の育成
  - ・ 自分の思いや考えを整理する時間を確保する。
  - ・ 自分の考えをもち、互いに交流する協働的な学びを設定する。
  - ・ 学習内容の定着を図るためにICTを活用する。
  - ・ かがしま学力向上支援Webシステムの評価問題等を活用して、指導方法改善や個に応じた指導の充実を図る。